

科目名（英文表記）	ビジネスプランニングⅡ（Business Planning Ⅱ）		
科目区分	実践科目	単位数	2 単位
担当教員名	内田純一・齋藤一朗・ 手島直樹・（非）井馬智之・ （非）太田 稔・ （非）奥田和重	ナンバリング	MBA_P_BP 6421
研究室番号	(内田) 5 1 3 (齋藤) 3 4 0 (手島) 3 3 5	研究室電話番号	(内田) 2 7 - 5 3 8 9 (齋藤) 2 7 - 5 3 4 5 (手島) 2 7 - 5 4 5 9
Eメール・アドレス	(内田) uchida@res.otaru-uc.ac.jp (齋藤) ichiro@res.otaru-uc.ac.jp (手島) n-tejima@res.otaru-uc.ac.jp		
<b>授業の内容及び方法：</b> 次頁以降に記載			
<b>授業の目的：</b> 本授業の目的は「ビジネスプランニングⅠ」で習得したビジネスプランニングの知識・スキルをさらに高めて、より高度なビジネスプラン作成能力を身につけることにある。 「ビジネスプランニングⅡ」は、モジュール1～2においてグループ単位（1グループ3名）で立案する第1課題（既存企業における新規事業計画）と、モジュール3～4における各自が個人レベルで実施する第2課題（自由課題）から構成される。本授業では、顧客や市場における要求（ニーズ）把握や競合や業界に関わる認識、提供する価値とそれを具現化した商品・サービスの開発、商品・サービスの特性やチャネル特性などを勘案したターゲティングやセグメンテーション、経営資源における強み等々を活かせるようなビジネスを構築する能力の習得・向上を主たる狙いとしている。 なお、本授業で立案した事業内容をそのままビジネスワークショップ（後期）において取り組む課題として流用することは禁止されているので注意すること。			
<b>到達目標：</b> ① 在学中もしくは修了後に、新規事業あるいは新起創業を志す者に必要なビジネスプランニングの技法およびビジネスプランの作成能力を身につけていること。 ② 経営者や出資者に対して、ビジネスプランを効果的に提示する際に必要な表現力とプレゼンテーション力を身につけていること。			
<b>使用教材：</b> 小樽商科大学ビジネススクール編『MBAのためのビジネスプランニング手法』同文館出版, 2010 同上編『MBAのためのビジネスプランニング（改訂版）』同文館出版, 2012			
<b>成績評価の方法：</b> 成績評価の評点配分については、以下の通りである。			
出席点 : 0% 授業への貢献度（個人課題、ディスカッサント講評） : 20% モジュール1の事後成果物（グループ課題） : 15% モジュール2の事後成果物（グループ課題最終成果物） : 20% モジュール3・4の事後成果物（個人課題、10%・15%） : 25% モジュール4終了後1週間程度後の個人課題最終成果物 : 20%			
評価に不服のある場合には、不服申立書を以て、教務委員長に申し出ること。			

**履修上の注意事項：**

- ①授業は基本的に、本シラバスの記載内容に即して行われるが、変更の必要が生じた場合や別途の指示、事前・事後課題の詳細等については、manabaシステム上に掲載する。
- ②成績評価上、5時限以上欠席すると自動的に不可となるので注意すること。
- ③なお、モジュール4の授業は、試験相当時間（1時限）分を併合し、10：30～17：40の時間帯で行う。
- ④本授業では、履修者相互による啓発を目的として、「ディスカッサント（Discussant：討論者）」制度を導入する。すなわち、各グループに対しては、予め複数のディスカッサント（同一グループ以外の履修生）を、個人に対しては予め2名のディスカッサント指名し、グループあるいは個人のプレゼンテーションおよび作成資料に対するコメントを義務付ける。なお、提出された「建設的な意見」については、“授業への参加度”として個人別に評価対象とする。
- ⑤本授業では、グループワークにおけるフリーライダーを抑止するため、各モジュールの発表者を教員が指名する。
- ⑥本授業のグループワーク活動の一環として、学外の方（例えば、OBSのOBやOG等）にインタビューなどを依頼する場合には、社会人としてのビジネスマナーを守り、決して先方に迷惑をかけたりすることのないように充分配慮すること。

## 授業の内容及び方法

<b>モジュール 1</b>		「第1課題」のビジネスプランニング：ラウンド1
<b>事前準備</b>	manaba上に公開されたグループ編成に基づいて、グループ毎に市場の現状分析ならびに新規事業に関わるビジネスアイデアを構想し、テキスト等に示された手順にしたがって、業界・競合分析、市場・顧客分析などを行い、ビジネスコンセプトを確定させたうえで、フェーズ計画の立案や戦略の骨子、および具体的な内容などの検討・検証、財務的予測といった一連の作業に一通り着手しておくこと。 なおビジネスプランニングに関する疑問点や質問があれば、併せてmanaba上のQ&Aにアップすること。	
<b>第 1 時 限</b>	オリエンテーション	
本授業の進め方に関するオリエンテーションおよび関連講義を行う。		
<b>第 2 時 限</b>	「第1課題」に関するビジネスプランニングのグループワーク	
グループ毎に「第1課題」のビジネスプランニングの練り込みを、グループワークとして行う。なお、グループワークを通じて明らかになった疑問などは適宜教員に質問をすること。		
<b>第 3 時 限</b>	プレゼンテーション&質疑応答①	
第2時限のグループワークまでの検討内容をグループ毎に発表し、質疑応答やディスカッションを行う。		
<b>第 4 時 限</b>	プレゼンテーション&質疑応答②	
引き続き、第2時限のグループワークまでの検討内容をグループ毎に発表し、質疑応答やディスカッションを行う。		
<b>復 習</b>	グループ毎に、モジュール1 終了段階（質疑応答終了段階）の成果物をまとめ、成果物としてmanaba上にアップすること。 なお、プランをまとめる最中に生じた疑問点についても、manaba上で質問すること。	

<b>モジュール 2</b>		「第1課題」のビジネスプランニング：ラウンド2
<b>事前準備</b>	グループ毎にモジュール1のビジネスプランニング：ラウンド1の検討に続く練り込みを行い、manaba上にアップすること。 ビジネスプランニングに関する疑問点や質問があれば、併せてmanaba上のQ&Aにアップすること。	
<b>第 5 時 限</b>	ビジネスプランニング技法に関する講義	
ビジネスプランニングに必要な関連講義を行う。		
<b>第 6 時 限</b>	「第1課題」に関するビジネスプランニングのグループワーク	
グループ毎に「第1課題」のビジネスプランニングの練り込みを、グループワークとして行う。なお、グループワークを通じて明らかになった疑問などは適宜教員に質問をすること。		
<b>第 7 時 限</b>	グループ発表と全体ディスカッション①	
引き続き、第6時限のグループワークまでの検討内容をグループ毎に発表し、質疑応答やディスカッションを行う。		
<b>第 8 時 限</b>	グループ発表と全体ディスカッション②	
引き続き、第6時限のグループワークまでの検討内容をグループ毎に発表し、質疑応答やディスカッションを行う。		
<b>復 習</b>	グループ毎に、モジュール2終了後の成果物をプラン最終版としてまとめて、最終成果物としてmanaba上にアップすること。	

<b>モジュール 3</b> 「第2課題」のビジネスプランニング：ラウンド1	
<b>事前準備</b>	履修者は個々に、新規事業に関わるビジネスアイデアを構想し、テキスト等に示された手順にしたがって、業界・競合分析、市場・顧客分析などを行い、ビジネスコンセプトを確定させたい。フェーズ計画の立案や戦略の骨子、および具体的な内容などの検討・検証、財務的予測といった一連の作業に一通り着手し、manaba上にアップすること。 なおビジネスプランニングに関する疑問点や質問があれば、併せてmanaba上のQ&Aにアップすること。
<b>第 9 時 限</b>	「第2課題」のビジネスプランニングに関する個人ワーク 1
	全員、各自のビジネスプランの練り込み、およびプレゼンテーションの準備などを行う。 なお、ワークを通じて明らかになった疑問などは適宜教員に質問をすること。
<b>第 1 0 時 限</b>	「第2課題」に関するビジネスプランニングの発表と質疑応答①
	第9時限までの各自のビジネスプランの検討結果を発表し、質疑応答やディスカッションを行う。
<b>第 1 1 時 限</b>	「第2課題」に関するビジネスプランニングの発表と質疑応答②
	第10時限に引き続き、第9時限までの各自のビジネスプランの検討結果を発表し、質疑応答やディスカッションを行う。
<b>第 1 2 時 限</b>	「第2課題」のビジネスプランニングに関する意見交換会 1
	第10・11時限での発表に対する質疑を含め、各自のビジネスプランの検討状況に関してディスカッサントを中心にグループを形成して意見交換・ディスカッションを行い、今後のプランニング内容を吟味する。
<b>復 習</b>	履修者毎に、モジュール3終了段階（質疑応答終了段階）の成果物をまとめ、成果物としてmanaba上にアップすること。 なお、プランをまとめる最中に生じた疑問点についても、manaba上で質問すること。

<b>モジュール 4</b> 「第2課題」のビジネスプランニング：ラウンド2	
<b>事前準備</b>	履修者は、新規事業に関するビジネスアイデアを開陳し、テキスト等に示された手順にしたがって、業界・競合分析、市場・顧客分析などを行い、ビジネスコンセプトを確定させたうえで、フェーズ計画の立案や戦略の骨子、および具体的な内容などの検討・検証、財務的予測といった一連の作業を一通り終え、manaba上にアップすること。 なおビジネスプランニングに関する疑問点や質問があれば、併せてmanaba上のQ&Aにアップすること。
<b>第 1 3 時 限</b>	「第2課題」のビジネスプランニングに関する個人ワーク 2  全員、各自のビジネスプランの練り込み、およびプレゼンテーションの準備などを行う。なお、ワークを通じて明らかになった疑問などは適宜教員に質問をすること。
<b>第 1 4 時 限</b>	「第2課題」に関するビジネスプランニングの発表と質疑応答③  第13時限までの各自のビジネスプランの検討結果を発表し、質疑応答やディスカッションを行う。
<b>第 1 5 時 限</b>	「第2課題」に関するビジネスプランニングの発表と質疑応答④  第14時限に引き続き、第13時限までの各自のビジネスプランの検討結果を発表し、質疑応答やディスカッションを行う。
<b>第 1 6 時 限</b>	「第2課題」のビジネスプランニングに関する意見交換会 2  第14・15時限での発表に対する質疑を含め、各自のビジネスプランの検討状況に関してディスカッサントを中心にグループを形成して意見交換・ディスカッションを行い、最終的なプラン内容を固める。
<b>復 習</b>	履修者毎に、モジュール4終了段階（質疑応答終了段階）の成果物をまとめ、第2課題の成果物としてmanaba上にアップすること。さらに、その後1週間程度後に、第2課題の最終成果物をmanaba上にアップしてもらう。